

10月 Oct
2024

特集

スーパーおくやまで 始まるチャレンジ

(2ページ～)

子育てママがチャレンジ
できるきっかけになった

おくやまテラスで出店している「awa」
と「旅するおかし。」がコラボ出店。出店
者同士のつながりも生まれています。
(9月8日撮影)

自分で作ったお菓子が、
多くの人に食べてもらえた

川西町ではスーパーおくやま結崎店の1階のテナントスペースを「おくやまテラス」として地域の人がイベントやお店にチャレンジできるスペースとして活用しています。
くわしくは今月号の特集で(2ページ～)

健康
づくり

特定健康診査やがん検診、インフルエンザの予防接種など健康づくりに関する情報を掲載しています。
(11ページ～)

主な内容

まちのアルバム	9
くらしの情報	11
子育てガイド	23
図書館だより	28
コラム	29
シェアサイクル	32

スーパーおくやま結崎店で 始まるチャレンジ



川西町では、スーパーおくやま結崎店1階のテナントスペースに「おくやまテラス」としてシェアキッチンやイベントスペースを設けています。

「お店の空きスペースを地域のために使ってもらえるなら、ぜひ役立ててください」

令和3年に、スーパーおくやまを経営する株式会社コノミヤ代表取締役社長の芋縄隆史さんがこんな提案をしてくれました。

スーパーおくやま結崎店の建物は、昭和59年(1984)にニチイ結崎店としてスタートしました。経営元の破綻で一旦は閉鎖されましたが、平成22年(2010)にスーパーおくやまが参入することで、地元のスーパーとして再スタートすることになりました。40年間の思い出が詰まった地元のシンボルと感じている住民も多い場所となっています。

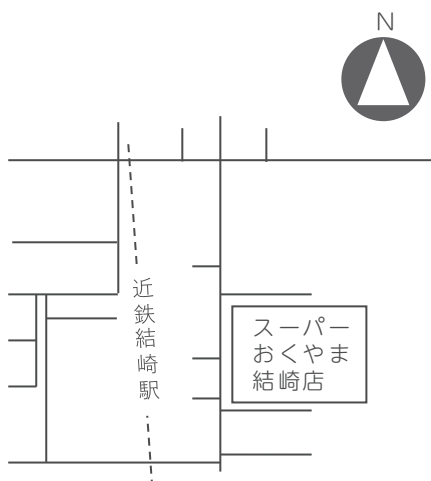
そんなスーパーおくやま結崎店という場所だからこそできることは何だろうか?ということから、このスペースの使い道を考え始めました。

▼地元のスーパーを ワクワクできる場所に

子どものころの地元の思い出といえば、親に連れていってもらったスーパーマーケットやお店に紐づいている人も多いのではないだろうか。

スーパーおくやまの話になると「子どものころは、親にニチイに連れて行ってもらったのが楽しかった」「初めて買ったCDは〇〇〇で、サティ(ニチイ)のCDショップだったな」「友だちとサティのハンバーガー屋さんに行って、よくポテトを買って食べていたよ」といったエピソードを多く聞きます。

スーパーおくやま結崎店は町内で唯一のスーパー。新しく住み始めた人にも、今の子どもたちにも、そうしたい思い出の場としてスーパーおくやまが根付いてほしいと考え、空きテナントを、みんなで使えるスペースとして使わせてもらうことにしました。また、せっかくなら「そこに行けば何かがある」と、ワクワク感を持ってもらえるような使い方をしたいと企画をはじめました。



スーパーおくやまは、株式会社コノミヤが運営するスーパーマーケットで県内で6店舗が展開されています。結崎店は川西町唯一のスーパーマーケットで、近鉄結崎駅に隣接し、周辺の住宅地に密着した「町のインフラ」として川西町民の生活を支えています。



▼みんなで使える スペースを目指して

コノミヤさんから提案を受けた場所は、元々はカフェが入っていたテナントスペースと、休憩スペースとして机が置かれていただけのフラットなテナントスペースでした。

カフェスペースには厨房の機能がそのまま残っていました。これからお店を始めたいと思っている人や、常設では続けないことは難しいけど空き時間で自分が作ったものを売ってみたいという人達に向けた「シェアキッチン」として使うことになりました。もうひとつのフラットなスペースは、公園のように人が集まったり、公民館のように利用できたりするシェアスペースイベントスペースとして使っていくこととしました。

使い道が決まった後は、設備などの整備や人工芝の設置など環境面を整えつつ、プレ利用を進めました。奈良県立大学と連携した子ども向けワークショップ、高齢者向けのeスポーツやスマートフォンビリティのデモンストラクションなど、実験的な取り組みを重ねていきました。

▼使い方は、人それぞれ

令和5年11月末には、株式会社コノミヤと「駅周辺のにぎわい創出」「起業促進」「コミュニティ形成」などを目的とする連携協定を締結し「おくやまテラス」が本格稼働。いろいろな人がチャレンジできるように1時間単位からでも利用できるように設定しました。

これまでシェアキッチンでは、「別で職場を持ちながら自営でお弁当を販売したい」「店舗は持たないけどイベントなどでお菓子を販売したい」「近々カフェをオープンするので練習として出店したい」といった様々な人がお店を出しています。イベントスペースでは、行政の出張窓口の他、新たな居場所づくりの提供、交流イベントなど、それぞれの発想で利用されています。イベントやお店に行ってみるのもよし、自分自身が企画や出店にチャレンジするのもよし。「おくやまテラス」の使い方は人それぞれです。

次ページからは「おくやまテラス」で活躍している人の一部を紹介しています。



▼多世代が交流する場所 をおくやまに創りたい

毎月第2水曜日に開催されているピースカフェ。毎回、多くの高齢者でにぎわいます。住民ボランティアの「オレンジピース」が中心となり取り組んでいる活動です。認知症の人やその家族を取りこぼさず、多世代が交流できる居場所づくりを目的としています。毎回、趣向を凝らしたレクリエーションが企画され、シェアキッチンでのパン作りやそば打ち体験、カフェタイム、シェアスペースでの体操や歌など継続して参加したくなるプログラムが目白押し。

活動の中心はオレンジピースの上田照代さん。町で開催した認知症サポーター養成講座を受講し「認知症は日常から離れたところであるものではなく、自分たちの身の回りに当たり前にあること。もっとみんなで理解し合えば、よりよい地域になっていくのではないか」と感じたことから、認知症の人やその家族、高齢者や若い人、様々な世代が集まれる場をつくる活動がスタートしました。

▼人が集まると楽しい それが叶う場所

地域で行われている教室や集まりは、会議室や会館など、閉じられた空間で行われることが多いです。その方が、人の目を気にしないで活発に活動できるし、没頭して活動できます。一方で、周囲の人からすれば他人事に思われがちになってしまいます。また、新規で参加したいと思っても「入ってもいいのかな？」と二の足を踏んでしまいます。

おくやまテラスのような日常で利用しているスーパーの一角にあり、開放的でオープンな空間だと、ふらっと立ち寄ったり、どんなことをしているかが一目でわかったりするので、参加してみたいと思う人が気軽に参加できます。「そんな空間で、みんなが集まれる場所をつくりたい」上田さんのそうした思いから、オレンジピースの取組みが始まりました。

□□ミヤや買い物のときにたまたま出くわすなどで、参加する人の輪が広がっています。体操や歌、食事などは、一人でもや

ろうと思えばできることです。それでも大勢が集まってやる方が、心身の充足感が高まります。上田さんはおくやまテラスを「楽しそうに取り組んでいる姿が見られることで、自分も参加してみたいと思える人が生まれる。そんな循環が生まれる場所だと評してくれました。

今後の展望として「いろんな人が取り組んでいる特技や作品を大勢の人に見てもらえるような機会も作っていききたい」と語ってくれた上田さん。オレンジピースの活動を今後も注目していきたいと思います。

オレンジピースの
活動はこちらから
Instagram アカウント
@horetemauiyaro_kawanishi





こども店長のお店

主催：駄菓子屋ハッピー

▼子どもたちの 第3の居場所づくり

唐院にあるコミュニティスペース・ハッピーで毎週水曜日に開店している「駄菓子屋ハッピー」。運営の中心は井村高子さんと佐々木ひとみさんとで、令和5年3月から始めました。

「子どもたちにとって、家庭でも学校でもない放課後の第3の居場所として、駄菓子屋さんをやってみよう」という佐々木さんのアイデアからスタート。

今では、毎回40名以上の子どもたちが集まる場になりました。放課後になると「ただいま」と元気な声で、やって来る子どもたち。宿題をする子、友だちとお菓子を食べながら話す子、過ごし方は様々。井村さんと佐々木さんは、店番をしながら、子どもたちを見守っています。

そんな駄菓子屋ハッピーが、夏休みの期間中におくやまテラスで「こども店長のお店」をオープン。子どもたちが店員さんになって、お客さまにカレーやかき氷を提供するお店で、2日間限定の取組でした。

※カレーは関係者のみを対象に販売

▼スーパーでこそ 学べることがある

「子どもたちの『お店屋さんをやってみよう』がきっかけ」そこから始めました。どんなお店をやってみようか、どんなことなら自分たちでもできるか。そんな対話を子どもたちと重ねました。今回は「顔の知れた人たちだけを相手にするのはなく、いろんな人が訪れるスーパーおくとやまで、お客さまからお金をいただいて、かき氷やカレーを提供するというチャレンジ」をすることになりました。調理は大人が担当。高校生、大学生のボランティアが見守り、子どもたちだけの接客です。

「スーパーは日常の行動範囲から少しだけ外にある大人の社会。子どもたちがその一員として活躍する。そんな経験をさせてあげたい」という狙いがありました。実際、始まってみると最初はモジモジと恥ずかしそうにしていた子どもたちも、徐々に「いらっしやいませ!」と元気に声を出し、どうすればお客さんが来てくれるかを考えて工夫できるようになりました。

そんな子どもたちへの報酬は駄菓子屋ハッピーの商品券。「働きをカタチに残して評価してあげたかった」と井村さん。

他にも、みんなで予算や献立を考えて、実際にスーパーおくとやまで食材を買う。おくやまテラスのキッチンでみんなで調理をして食べる。そんな食育イベントなども企画されていました。スーパーマーケットの一角だからこそできる学びの機会もありそうです。



駄菓子屋ハッピーの活動はこちらから
Instagram アカウント
@dagasiya.happy



1日単位でお店が出店
好きな店が見つかる！

シェアキッチンでは1日単位で様々なお店が出店しています。今回はその一部を紹介。お買い物ついでにお昼ごはんやカフェタイムをお楽しみください。出店情報は川西町のホームページやLINE配信、SNSなどからご確認ください。

おくやまテラス シェアキッチン



発酵と麹の健康ご飯 awa (アワ)

「体が喜ぶ健康ご飯」をコンセプトにご飯やドリンクを販売しています。awaのすべてのメニューには麹が使われています。「美味しく食べて健康に美しく」という思いがこもった「麹づくしの美タンバ(ビビンバ)」や季節のフルーツを使ったドリンクなど、レシピ開発も積極的。次々に登場する新メニューからも目が離せません。

▶出店者：西林さん・田中さん「私たちは麹と出会い、麹の働きを知り、日々のご飯づくりがより楽しくより豊かになりました。食事を通して心と体が元気になりますように…そんな願いを込めて作っています。」



「中々、きっかけがない中で、子育てママがチャレンジできるきっかけを与えてくれて感謝しています」

「美味しく健康に」でありつつ、しっかり食べ応えもあります。パンチがほしい人にもおススメ。



Instagram アカウント
@awa_befermenting



旅するおかし。

店舗を持たないお菓子屋さん。県内のマルシェやイベントへの出店やカフェなどでの委託販売で活動しています。おくやまテラスでは定番のカヌレやフィナンシェなどの焼き菓子を展開中。外はカリッと、中はモチっとした食感のカヌレは、出店のたびに早々に売り切れてしまう人気の一品。毎回、たくさんのお菓子を販売してくれているので、「この味が好き！」がきっと見つかるはず。

▶出店者：奥田さん「旅するおかし。では素材にこだわって焼き上げたカヌレやクッキーなど、いろいろなお菓子を用意しています。ちょっとしたプレゼントにもぴったりですのぜひ一度来てくださいね。」



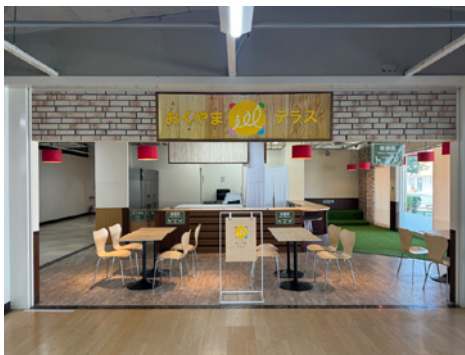
「趣味で作っていたお菓子が、多くの方に食べてもらい「おいしい！」と喜んでくれたことが本当にうれしかったです！」

日常のひとときを明るくしてくれるお菓子。選ぶのが楽しくてついつい買いつけてしまいます。



Instagram アカウント
@tabisuru_okashi_





おくやまテラスがスタートした時から出店していて、オープニングに彩りを添えてくれました。

色とりどりの食材が並び、見た目も華やか。美味しいだけでなく、世界の食文化も体験できます。

champcel (シャンセル)

季節の食材で世界の料理をお弁当にして販売しています。これまでナシゴレン (インドネシア・マレーシア)、ハッシュドビーフ (イギリス)、パテ・ド・カンパーニュ (フランス)、チリコンカン (チリ) など、世界中の料理を提供。シェフの引出しの多さをうかがうことができます。また手作りチーズケーキやコーヒーなども提供しているので、買い物ついでの休憩にもうれしいお店。

▶出店者：塩田さん「地域の皆さまに温かく支えてもらっています！お野菜やお米、お肉屋さんなど、川西町を詰め込んだお弁当にしたいと心がけています。ぜひ食べてみてくださいね！」



Instagram アカウント
@champsel.nara.gohan



「この年齢(71歳)になって新しい挑戦ができるなんて思っていなかった」とうれしそうに語ってくれた森さんが印象的でした。

甘辛に味つけされた魯肉飯はクセになり、またすぐに食べたくなります。

台湾家庭料理MORI

台湾出身の森さんが中心となって出店。魯肉飯 (ルーローハン) や控肉飯 (コンローハン) など、台湾の家庭料理を楽しむことができます。パイナップルケーキやココナッツクッキー、月餅などの台湾スイーツ、タピオカミルクティーなどのドリンクも提供しています。ランチタイムやカフェタイム、シーンに合わせて利用できます。季節の食材を利用しているためメニューは出店日によって異なります。

▶出店者：森さん「たくさんの人に召し上がっていただいて本当にうれしい。台湾の味をもっともっと多くの人に楽しんでほしいです」



Instagram アカウント
@taiwankateiriyorimori





おくやまテラスで新しいチャレンジを始めてみませんか？

おくやまテラスは、利用条件に合致すればだれでも利用することができます。今回紹介した取組みの他にも、子ども食堂や子どもの居場所づくりに関するプロジェクト、ママと小さなお子さんの遊びの場、開店前のコーヒーショップのデモンストレーションなど様々。

使い方は人それぞれです。あなたの「いつかやってみたい」を今、おくやまテラスで実現しませんか？



注目の
活動

5月から始まった「居場所づくりプロジェクト」。子ども食堂や縁日などの遊びの場など毎回楽しい企画が用意されています。シッターも参画することで保護者への子育て相談、子ども自身の日常の困りごとへの相談にも応じています。高校生ボランティアも募集していて、企画や当日の活動に関わってもらい、子どもたちとの交流を楽しんでいます。活動の詳細は、主催者（ぴーすつなぐYOU & ME）のInstagramから確認できます。

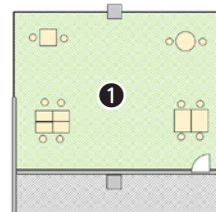
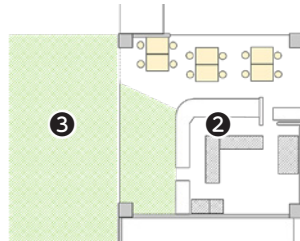


ぴーすつなぐYOU & ME
@piece.yume



▼おくやまテラスの利用料金

- ①シェアスペース (67㎡)
1時間あたり 1,000円／町内在住者は半額
午前9時30分～午後8時
- ②シェアキッチン
1日 (午前9時30分～午後8時) 5,000円
半日 (午前9時30分～午後2時) 3,000円
半日 (午後3時～午後8時) 3,000円
(設備) 業務用冷蔵庫、家庭用オーブン、電子レンジ、IHクッキングヒーター、製氷機 など
- ③アウトドアスペース
無料 午前9時30分～午後8時30分



※ イベントや出店がないときは休憩スペースとして使うことができますが、ごみは各自で持ち帰ってください。

町HP

おくやまテラス利用条件や出店スケジュールは川西町ホームページからご確認ください。



マスクを寄贈いただきました！



株式会社官民連携事業研究所の官民連携寄贈プロジェクト「アリアドネ」の取組の一環で、玉川衛材株式会社から、マスク8千枚を災害用備蓄品として寄贈されました。寄贈されたマスクは、災害時の避難所等で活用していきます。

▼アリアドネとは

株式会社官民連携事業研究所が行っている「寄贈連携」プロジェクト。民間企業が公共政策と連携し商品のロスを削減し、環境や住民にやさしい社会づくりに貢献する事業展開を行っています。

全国初の区域指定



特定都市河川浸水被害対策法が令和3年5月に改正され、新たに土地利用対策として「貯留機能保全区域」制度が創設されました。この制度は、土地が本来持つ遊水機能（貯留機能）を可能な限り保全し、地域の浸水被害の拡大を抑制する効果があると認められる区域を指定するものです。

このたび、唐院工業団地の北側に位置する農地の一部が、全国初の貯留機能保全区域に指定されました。この指定に向けて協力いただいた土地所有者の皆さま、地元自治会の皆さまに心から感謝申し上げます。

まちのアルバム

川西町公式Facebook・Instagramから、気になる写真をピックアップしました。

町のSNS・動画

●川西町公式 Facebook

<https://www.facebook.com/kawanishi.nara/>



●川西町公式 Instagram

https://www.instagram.com/kawanishi_official/



●川西町公式 YouTube

https://www.youtube.com/channel/UC8enD9Eo_0fkCixEzQ6r8ng



●川西町公式 LINE

<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/0000006938.html>



色とりどりの表現を



松村きみほさんを講師に招き、チョークアート教室を開催しました。今年はコスモスを描き、23名の参加者は、様々な色のチョークや指先を使って、和気あいあいと楽しんでいました。こうした文化講座は、趣向の幅を広げ、親睦を深めることを目的に1年に2～3回開催しています。

川西町婦人会は、みんなで楽しみながら地域貢献にも積極的に取り組んでいます。会員は随時募集しています。興味がある人は社会教育課 ☎0745 (44) 2214へお問い合わせください。

災害に強いまちづくりを目指して



総合レンタル企業である西尾レントオール株式会社と「災害時におけるレンタル資機材の提供に関する協定」を締結しました。

この協定は、町の要請に基づき、地震や暴風雨等の影響により災害が発生または発生のおそれがある場合に、救援・復旧活動に必要なレンタル資機材の提供等を円滑に受けるために必要な事項を定めたものです。

レンタル資機材の例：発電機、照明機器、テント、各種作業用車両、トレーラー BOX、空調機器等

気軽に使えるシェアサイクル



磯城郡の3町（川西町・三宅町・田原本町）とライフニジュウイチウイチ株式会社、Open Street株式会社との間で、シェアサイクルの設置・実証に係る連携協定が締結されました。これは、磯城郡の各地にシェアサイクルの乗降スポットを設置し、スポット間を自転車で移動できるようにするものです（30分につき130円）。この日、その発表会が開催され磯城郡3町の町長らによる実演を行いました。

川西町では現在4箇所の乗降スポットが設置されています。来訪者や住民の新たな移動手段として利用されることを期待しています（関連ページ32ページ）。

川西の夏



今年も川西の夏を盛り上げるお祭りが開催されました。このお祭りは、住民の有志や川西町商工会のメンバーを中心とした実行委員会によって運営されています。今年も町内外から約2千人の来場者が集まり、ステージイベントやお祭りフード、打ち上げ花火などを楽しみました。

実行委員会では開催までの数カ月、会議を重ねてきました。子どもたちの燈花会やゲームなど、みんなが楽しめるための企画や安全対策や周辺環境への配慮など、様々な協議を行ってきた甲斐があり、笑顔があふれる一日になりました。

小学生能楽教室の成果を披露



教育委員会主催の「夏休み能楽教室」が川西小学校で開講され、受講生のうち12名が生國魂神社（大阪市）で開催された「大阪新能」のプレイベント「ヤングNOH能」で、舞囃子「西王母」を披露しました。大阪を中心とした子どもから大学生までの人が仕舞等を披露していましたが、川西小学校の児童たちも、堂々と演じることができました。

出場者（学年・五十音順） 5年生 小西 菜月、中峯 彰人、中峯 海斗、松澤 妃乃／6年生 大島 美陽奈、河上 瑠花、木村 心優、澤和 莉奈、廣嶋 希生、藤野 みな実、松本 和樹、宮之原 蓮

国保加入の皆さまへ

「個人番号のお知らせ」を送付

12月2日以降は現行保険証の新規発行・再発行が終了し、マイナンバーカードの保険証利用（マイナ保険証）による受診が基本となります。安心してマイナ保険証を利用できるように、保険情報が紐づいているマイナンバーの下4桁をお知らせする「個人番号のお知らせ」を送付します。各健康保険から発行する書類のため、川西町役場から発送するお知らせの対象者は川西町国民健康保険の加入者のみです。

※国保加入や脱退の届出時期によっては、送付の対象から外れる場合があります。



▼個人番号のお知らせとは

- ・データベースに登録されているマイナンバーの下4桁をお知らせするものです。
- ・世帯主宛に、世帯単位で送付します
- ・10月下旬に特定記録郵便で送付します
- ・マイナンバーをお知らせすることを目的としているため、このお知らせで受診することはできません

▼マイナ保険証を利用してください

現行保険証の廃止後は、マイナ保険証の利用が基本となります。マイナ保険証を利用することで、「医療費を抑えることができる」「限度額適用認定証の申請が不要になる」などのメリットがあります。



マイナ保険証に関する詳細は、川西町や厚生労働省のホームページから確認してください。



町HP



厚生労働省HP

問 住民保険課 ☎0745 (44) 2611

くらしの情報

くわしくは、問い合わせ先の機関のホームページ等で内容を確認してください。また、問い合わせや申し込みにつきましては、特記していない限り、平日の業務時間内での対応となります。

また、年表記の記載がないものは原則として、直近の年の月日を示しています。

役場・町施設の電話番号

総務課	0745(44)2211
総合政策課	0745(44)2213
デジタル推進室	0745(44)3920
税務課	0745(44)2642
債権管理課	0745(44)2621
住民保険課	0745(44)2611
環境整備事務所	0745(43)1766
福祉こども課	0745(44)2631
長寿介護課	0745(44)2635
地域包括支援センター	0745(42)1180
保健センター	0745(43)1900
まちマネジメント課	0745(44)2679
下水道事業事業課	0745(44)2679
まちづくり推進課	0745(44)2280
議会事務局	0745(44)2681
会計課	0745(44)2648
教育総務課	0745(44)2684
社会教育課	0745(44)2214
文化会館	0745(44)2214
図書館	0745(44)2212
西人権文化センター	0745(44)2080
東人権文化センター	0743(64)0650
いぶき子どもセンター	0745(43)0550
すばる子どもセンター	0743(64)1989
子育て支援センター	0745(43)2575
中央体育館	0745(44)1616
役場1階 F A X	0745(44)4780
役場2階 F A X	0745(44)4734
教育委員会 F A X	0745(43)3245
磯城郡水道企業団	0744(32)2516

川西町公式 Web サイト

<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/>



特定健康診査・後期高齢者健康診査はお済みですか？

川西町では国民健康保険または、後期高齢者医療制度の加入者にワンコイン（500円）で受けることができる健康診査を実施しています。今年度、健診をまだ受診していない人は早めに受診しましょう。

対象 国民健康保険に加入の30歳以上の人
後期高齢者医療制度の加入者（75歳以上の人）

受診方法① 集団検診

日時・場所 次ページの表のとおり

受信方法② 個別健診

受診期限 令和7年1月31日（金）まで

場所 奈良県指定の健診実施医療機関
（くわしくはお問い合わせください。）

受診するときの持ち物

- ・ 特定健康診査受診券もしくは健康診査受診券（40歳以上の人のみ）
- ・ 健康保険証
- ・ 質問票
- ・ 500円（集団健診、個別健診ともに同額）

【健康に関するデータ】

現在、川西町の医療費に占める上位10疾患のうち「慢性腎不全」「糖尿病」「不整脈」「高血圧」「脂質異常症」「脳梗塞」の6疾患は生活習慣病です。生活習慣病のうち、女性の高血圧症と脂質異常症は2人に1人の割合で、男性の高血圧症は2人に1人の割合で受診しています。糖尿病については、男性で2.5人に1人、女性で5人に1人が受診しています。

特定健康診査・後期高齢者健康診査とはなに？

脳卒中や心筋梗塞などの健康障害が出る前段階である生活習慣病（糖尿病・高血圧など）を、自覚症状がでる前の早い段階で見つけることを目的とした健診です。健診結果、生活習慣病の発症リスクが高い人には、保健師や管理栄養士が保健指導を実施し、生活習慣を見直すお手伝いをします。



どうして健診を受けないといけないの？

健診を受けることで、生活習慣病になる前に早期に体の異常に気付くことになります。また、生活習慣病を防ぐことで体の健康を守るだけでなく、医療費の削減にもつながります。健康な生活を送るために、ぜひ特定健康診査・高齢者健康診査を受けましょう。



問 住民保険課 ☎ 0745 (44) 2611

大腸がん検診（単独検診）

対象 40歳以上 ※生理中の方は受けられません

日時 12月5日（木）・6日（金）
午前8時30分～午後4時

場所 保健センター

料金 500円（70歳以上は無料）
※検診には2日分の便が必要

申 11月21日（木）まで
保健センター ☎ 0745 (43) 1900

大腸がんは早期に発見して治療すればほぼ治る病気です。早期の自覚症状がほとんどないため、年に1回は検診を受けることをお勧めします。



集団セット検診

特定健康診査とがん検診などをまとめて受診できる機会です。病気の早期発見のためには自覚症状がない時からの検診を受けることが大切です。この機会に受診しましょう。



日時・場所	内容	対象	料金
11月17日(日) 18日(月) けやきホール	特定健康診査 問診・身体計測・尿検査・血圧測定・血液検査・心電図検査・医師の診察	健診受診日に30歳以上 (川西町国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人)	500円
受付時間 午前8時30分～10時30分	胃がん検診(胃X線検査) 問診・胃のデジタル撮影	40歳以上 ※1	1,000円 (70歳以上は無料)
指定の時間に会場へ来て下さい(受診日の1週間程度前に個別に案内します)	肺がん検診 ①問診・胸部デジタル撮影 ②喀痰検査(必要性がある人のみ)	40歳以上 ※②喀痰検査のみの受診は不可	① 300円 ② 500円 (70歳以上は無料)
	結核検診 問診・胸部デジタル撮影	65歳以上	無料
	肝炎ウイルス検診 問診・血液検査(B・C型肝炎ウイルス検査)	40歳以上 (これまでに一度も肝炎ウイルス検診を受けたことがない人)	600円 (70歳以上は無料)
	大腸がん検診 問診・便潜血検査(2回採便)	40歳以上 ※2 ※3	500円 (70歳以上は無料)
11月17日(日) けやきホール	大腸がん検診 問診・便潜血検査(2回採便)	40歳以上 ※2 ※3	500円 (70歳以上は無料)
受付時間 午後1時30分～2時45分	乳がん検診 問診・マンモグラフィ撮影	40歳以上の女性 ※4 (町での検診は2年に1回の受診となります)	1,400円 (70歳以上は無料)
指定の時間に会場へ来て下さい(受診日の1週間程度前に個別に案内します)	子宮がん(頸部) 問診・視診・子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上の女性 ※5 (町での検診は2年に1回の受診となります)	900円 (70歳以上は無料)

※1：次の人は受けられません

- ・妊娠中の人
- ・胃疾患で治療中の人
- ・6か月以内に胃検診を受けた人
- ・バリウムによる過敏性や誤嚥をしたことがある人
- ・当日の体調がすぐれない人、体を支えられない人(検査台が上下左右に傾くため)

※2：生理中の方は受けられません

※3：大腸がん検診のみ受診の方は混雑するため、Oページの単独検診をお勧めします

※4：ペースメーカー、乳房形成手術、授乳中の方は受けられません。

※5：生理中の人、子宮摘出手術を受け人は受けられません。

■ 検診日2週間前までに下記へ。

先着順で受付。定員に達し次第、受付終了。

▶特定健康診査

住民保険課

☎ 0745 (44) 2611 Fax 0745 (44) 4780

▶がん検診・各種検診

保健センター

☎ 0745 (43) 1900 Fax 0745 (43) 2812

※受診日の変更はお受けできません。

※当日の受付時間の指定はできません。受付時間は検診日の1週間程度に問診票等とあわせて案内します。指定の時間に会場へ来て下さい。

毎年10月は乳がん月間です

問 保健センター ☎ 0745 (43) 1900

日本人女性の9人に1人になるという乳がん。乳がんは、40歳以上の年代に多く、40歳から50歳代までの女性のがん死亡原因のトップですが、早期発見・早期治療による10年後の生存率は90%以上です。早期発見のためには、40歳から2年に1回、定期的に乳がん検診を受診することが大切です。



知っておきたい！ブレスト・アウェアネスとは？

ブレスト・アウェアネスとは、『乳房を意識した生活習慣』のことです。検診対象年齢である40歳になる前から、日ごろから、自分の乳房の状態を知り、変化がないかチェックし、しこりなどの変化に気づいたときには、すぐに乳腺外来のある医療機関を受診することで、乳がんの早期発見・早期治療につなげることができます。

この習慣を続けることで、検診で見つけにくい高濃度乳房*の乳がんの早期発見や、定期的に受診していても進行が早く急速に大きくなる乳がん（中間期がん）の早期診断・治療につなげることができます。

ブレスト・アウェアネスの4つのポイント

①普段から乳房をチェックして、自分の乳房の状態や月経周期による変化を知っておく

入浴やシャワーの時、着替えの時、ちょっとした機会に自分の乳房を見たり、触ったりして、乳房の状態を知っておきましょう。

②乳房の変化に気をつける

普段の自分の乳房の状態を知ることで、初めて変化に気が付きます。「いつもと変わりがないかな」という気持ちで取り組みましょう。

③変化に気がついたらすぐ医師に相談する

しこりや引きつれなどの変化に気づいたら、次の検診を待つことなく病院やクリニックなどの医療機関を受診しましょう。

④40歳からは2年に1回乳がん検診を受ける

乳がんは、自分で乳房をチェックすることで見つけられる場合もありますが、小さながんはしこりとして触れません。40歳以上の女性は2年に1回、定期的に検診を受けましょう。

※乳房の中の乳腺が多く、マンモグラフィで白く写る乳房のこと

（精神保健福祉普及運動：10月7日（月）～13日（日））

こころの健康について考えましょう

問 福祉こども課 ☎ 0745(44)2631

精神保健福祉普及運動は、精神障害者の福祉の増進と国民の精神保健の向上を図ることを目的として、毎年全国的に取り組まれています。

川西町では、こころの悩みを抱える当事者やその家族のサポートにあたり、保健センター保健師による相談支援や、精神保健福祉の専門相談員が配置された事業所への相談支援委託を行っています。

社会情勢がめまぐるしく変動する昨今、精神疾患は誰にでも起こり得る病です。私達の身近な問題として、身体の健康と同じように心の健康についても関心をもちましょう。



保健センター

☎ 0745(43)1900 FAX 0745(43)2812

相談日時 月～金（祝祭日除く）

午前8時30分～午後5時15分

生活支援センターいろは（相談支援委託事業所）

☎ 0744(32)7753 FAX 0744(32)7746

相談日時 月～金（祝祭日除く）

午前9時～午後5時

相談費用 無料

※相談員がすぐに電話対応できないことがあります。連絡先を伝えてもらえれば折り返しご連絡します。

後期高齢者お口の健康診査

高齢者の健康を保持・増進し、生活の質（ＱＯＬ）の向上を図り、健康寿命の延伸を目的とします。健診対象者には5月下旬に奈良県後期高齢者医療広域連合より健診券（はがき）を送付しています。

対象 令和6年4月1日現在で、満75・80・85歳の奈良県後期高齢者医療加入者。

（長期入院患者等は原則受診対象外）

費用 無料 **回数** 1人につき1回

期間 11月30日（土）まで

受診方法 奈良県歯科医師会に属する奈良県内歯科医療機関で口腔健診を受診してください。

申 対象者が歯科医療機関に直接予約
受診当日に健診券（はがき）・被保険者証またはマイナ保険証を持参してください。

「人は口から老いる」ともいわれるほどです。歯と口の健康を守り健康寿命をのばしましょう！



町内歯科医療機関

診療所名	住所	電話番号
岡澤歯科医院	結崎 747-8	0745 (43) 1011
たつみ歯科医院	唐院 399-2	0745 (43) 2163
弓場歯科医院	結崎 594-9	0745 (44) 1708

口腔健診実施歯科医療機関は奈良県後期高齢者医療広域連合のホームページに掲載。



問 住民保険課 ☎ 0745 (44) 2611

高齢者インフルエンザ予防接種・新型コロナ予防接種

	高齢者インフルエンザ予防接種	新型コロナウイルス感染症予防接種
対象者 ①・②のいずれかに該当	①接種日時点で65歳以上の人 ②接種日時点で60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫ウイルスによる免疫機能障害がある障害者手帳 1・2 級相当の人	①接種日時点で65歳以上の人 ②接種日時点で60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫ウイルスによる免疫機能障害がある障害者手帳 1・2 級相当の人
接種回数	1 回	1 回
接種期間	10月1日（火）～12月末日 ※医療機関の休診日を除く	10月1日（火）～令和7年3月31日（月） ※医療機関の休診日を除く
医療機関	町内医療機関	町内医療機関
費用	1,500円 生活保護世帯及び町民税非課税世帯の人は費用負担免除になります。保健センターへお問い合わせください。	3,000円 生活保護世帯の人は費用負担免除になります。保健センターへお問い合わせください。

これまで新型コロナウイルス感染症の予防接種は、臨時の予防接種として行われてきました。感染症の流行にともない、今年度から高齢者を対象とした定期接種（B類）として実施します。

接種を希望する人は、ワクチンの効果や副反応など事前によく理解したうえで、接種を受けてください。



問 保健センター ☎ 0745(43)1900

町内医療機関

診療所名	住所	電話番号
池田医院	唐院 398-1	0745 (44) 1818
川西診療所	結崎 452-98	0745 (44) 0103
高井医院	結崎 624-1	0745 (43) 0175
牧浦医院	唐院 43-1	0745 (44) 0015

休診日・診察時間等は、各医療機関へお問い合わせください。医療機関によっては、事前に予約が必要な場合もあります。希望する医療機関にあらかじめ確認をしてください。

※町外医療機関での接種を希望する場合は、保健センターでの手続きが必要です。必ず事前にお問合せください。

イベント・講座

▼中央体育館アリーナ

町民開放日

前開放日 10月12日(土)

対象 町内在住・在勤者

町民開放日で中央体育館アリーナを利用される時、用具は各自で持参してください。

問 中央体育館

☎ 0745(44)1616



▼島の山古墳出土品展示 (なら歴史芸術文化村)

なら歴史芸術文化村で、島の山古墳で出土した植物製の籠4点のうち1点を展示しています。

展示期間 10月22日(火)まで

午前9時～午後5時

場所 なら歴史芸術文化村文化財修復展示棟(天理市)

入場料 無料

問 社会教育課

☎ 0745(44)2214



▼オレンジピース・ピースカフェ

オレンジピースは、認知症の人を取りこぼさず、多世代が交流できる居場所づくりを目指して活動する団体です。ピースカフェは地域包括支援センターと協働で行う交流イベントです。

日時 10月9日(水)

午後2時～3時30分

場所 おくやまテラス

(スーパーおくやま結崎店1階)

▼いきいき百歳体操交流会

いきいき百歳体操は、介護予防に効果的な重りを使った筋力運動です。町内でも14の自主体操グループがいきいき百歳体操を実施する活動をしています。今回、町内で活動する全ての団体が集まったの交流会を開催します。体操に参加している人はもちろん、興味がある人もぜひ参加してください(参加無料)。

日時 11月11日(月) 午前9時30分～午前11時30分

場所 けやきホール

内容 ①表彰式 90歳以上体操参加者及び5年以上継続団体
②講演 「笑い体操でフレイル予防～うんどう+笑いのススメ～」講師：医療法人 桜翔会中辻医院副院長 福岡篤彦先生
③展示 各体操グループの活動紹介

申 地域包括支援センター 11月7日(木)まで

☎ 0745(42)1180



内容 喫茶、介護や認知症に関する相談、歌・健康体操、レクリエーション

問 地域包括支援センター

☎ 0745(42)1180



▼がん患者サロン「すずらん」

中和保健所のがん患者サロン「すずらん」は、がん患者や家族同士が悩みや不安を語り合うことができ、同じ体験をした仲間が集う場です。

日時 10月12日(土)

午後2時～4時

場所 橿原総合庁舎

対象 県内在住のがん患者やその家族

内容 ①講演会 テーマ「笑って元気にー病息災くみんな」

笑えば怖くないー講師：医療法人桜翔会 中辻医院副院長 医師 福岡篤彦先生
②交流会 参加者相互の交流、情報交換

申 中和保健所健康増進課

☎ 0744(48)3034

FAX 0745(47)2315

奈良スーパーアプリ(オンライン申請)または、電話・FAX

奈良スーパーアプリ



▼ぬくもりの郷・CDクラシック・サロンコンサート

今回のテーマは日本の曲、静と動。静かで美しい日本曲をい
ろんな楽器の演奏で。また勇壮
な打楽器のリズム。これらの音
楽を対比させて楽しめます。

日時 10月15日(火)午後2時～
3時30分ごろ

場所 ぬくもりの郷

費用 無料・申込み不要

問・企画 MOZアート・サロ
ン(岩井)

☎0745(43)1682

▼聞こえの相談会

補聴器の利用者を対象に補聴
器相談会を、また、聞こえの程
度が重く補聴器だけでは十分な
効果が得られない人を対象に人
工内耳説明会を開催します。日
常の「聞こえ」に不便を感じて
いる人はこの機会をご利用くだ
さい。

日時 11月3日(日祝) 午後2
時～4時

場所 奈良県社会福祉総合セン
ター(橿原市)

▼男性の料理教室

普段、料理をしない男性も料理に挑戦してみませんか？ 初心者大歓迎です。

対象 20歳以上の男性

定員・参加費 各日6名・500円

日時 ①11月12日(火) 午前10時～12時30分
②12月3日(火) 午前10時～12時30分

持ち物 エプロン、三角巾

申 保健センター 各前週の金曜日まで

☎0745(43)1900



内容 講演「難聴と治療」(講
師：奈良県立医科大学耳鼻咽
喉・頭頸部外科学 西村忠己
先生)、体験発表、個別相談

参加費 無料

申 10月15日(火)まで

先着80名

県聴覚障害者支援センター

☎0744(21)7880

FAX0744(21)7888

申込み
フォーム



▼20歳のついで

日時 令和7年1月13日(祝)

受付 午前9時30分～

開式 午前10時

対象者 平成16年4月2日～平
成17年4月1日生まれの人

案内状の送付

令和6年10月1日時点で川西
町に住所があり、対象となる年
齢の人には、12月初めに案内状
(ハガキ)を送付します。転出
して川西町に住所がない人で、
川西町での参加を希望する対象
年齢の人は、10月31日(木)まで
にご連絡ください。

問 社会教育課

☎0745(44)2214



募集

▼自衛官募集

応募資格や試験日については
ホームページからご確認ください。
い。

自衛官候補生(陸・海・空自衛隊)

年間を通じて受付

一般曹候補生(陸・海・空自衛隊)

10月1日(火)～11月28日(木)

防衛大学校学生

10月17日(木)まで

防衛医科大学校学生

(医学科)～10月9日(水)まで
(看護学科)～10月2日(水)まで

高等工科学校生徒

10月1日(火)～1月16日(木)

問 自衛隊奈良地方協力本部橿
原地域事務所

☎0744(29)9060

橿原地域
事務所HP



▼シルバー人材センター 会員登録説明会

日時 10月11日(金) 午前10時～

場所 川西文化会館2階サーク
ル室D

対象 磯城郡内に居住する60歳
以上の人

問 公益社団法人 磯城郡シル
バー人材センター

☎0744(34)2054



マイナンバー

▼マイナンバーカード

休日・夜間窓口(10月)

休日窓口

① 10月27日(日)

午前8時30分～12時30分

夜間窓口 毎月第2・4火曜日

の午後7時まで

② 10月8日(火)

③ 10月22日(火)

事前予約制 予約の際に、当日

の来庁予定時間をお知らせください。予約がない場合は開庁しません。

予約期限 各日午後5時まで

① 10月25日(金) まで

② 10月7日(月) まで

③ 10月21日(月) まで

開庁場所 役場1階

住民保険課窓口

業務内容 マイナンバーカード

の申請・交付(受取り)、電子証明書の更新

必要なもの 19ページに掲載の

「窓口でのマイナンバーの申請に必要なもの」「窓口でマイナンバーカードの交付に必要なもの」を参照してください。

問 住民保険課

☎ 0745(44)2611



町HP(申請時
来庁方式について)



▼出張窓口でマイナンバーカードを自宅申請(予約制)

役場への来庁が難しい人を対象に、職員が自宅に訪問し、写真撮影などマイナンバーカードの申請サポートを行います。申請後、1カ月程度で簡易書留にて郵送します。

対象者 自宅で介護を受けている人、高齢者や小さなお子さんがいる家庭などで役場へ来庁が難しい人で、次の①と②両方に該当する人

① 川西町に在住で、川西町に住民登録がある

② 初めてマイナンバーカードを申請する

※ 介助が必要な方には、訪問当日に介助者が同席していただく必要があります。

訪問当日に用意するもの

・ 本人確認書類

・ 通知カード(持っている人のみ)

・ 住民基本台帳カード(持っている人のみ)

日時 役場の開庁日(平日)／

午前9時30分～11時30分／午

後1時30分～4時

所要時間 15分程度

予約方法 希望の日程の1週間

前までに、川西町役場住民保

険課へお伝えください。後日、

訪問日を連絡します。

申 住民保険課

☎ 0745(44)2611

▼マイナンバーカード

新規申請で図書カード

プレゼント(0～18歳限定)

対象者 次の①～③のすべてに

該当する人

① 川西町に在住で、川西町に住

民登録がある

② 0～18歳(令和6年度中に18

▼マイナンバーカード

申請に必要な本人確認書類の例

- ・ 通知カードまたは個人番号通知書を提示
→ A 1点もしくはB 2点
- ・ 通知カードを紛失した／個人番号通知書を提示できない
→ A 2点もしくはA 1点+B 1点

区分	本人確認書類
A	免許証、パスポート、身体障害者手帳など
B	健康保険証、介護保険証、年金手帳、年金証書、こども医療受給者証、学生証 など

※ 15歳未満の人は保護者の本人確認書類も必要

申 住民保険課 ☎ 0745(44)2611

▼マイナンバーカード申請の顔写真

役場窓口や出張窓口でマイナンバーカードを申請する場合は、職員が写真撮影を行います(無料)。職員による撮影に了承できない人は、ご自身で顔写真をご準備ください。



【規格】

- ・ 縦4.5cm×横3.5cm
- ・ 6カ月以内に撮影したもの
- ・ 正面、無帽、無背景のもの

申 住民保険課 ☎ 0745(44)2611

歳になる人まで)

③令和6年4月1日～12月末ま

ではじめてマイナンバーバ

カードを申請し、令和7年2

月までに受取りをした人

配布内容 図書カード(2千円分)

配布方法(役場窓口で申請した場合

役場からマイナンバーカード

を郵送する際に同封

配布方法(スマートフォンや、郵送、

証明写真機などで申請した場合)

役場窓口で、マイナンバー

カードを受取る際に手渡し

問 住民保険課

☎0745(44)2611



▼窓口でのマイナンバーカードの申請に必要なもの

- ・個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書(通知カードに付いている用紙。紛失した場合は役場窓口で申請書を発行します)

または、地方公共団体情報システム機構(J・L・S)か

ら送付されたQRコード付き交付申請書

・本人確認書類(18ページ)

・マイナンバーカード申請の顔写真(18ページ)

申請時来庁方式での申請は次の書類もご用意ください

・通知カードまたは個人番号通知書、住民基本台帳カード

(持っている人のみ)、有効期限切れのマイナンバーカード

(持っている人のみ)

問 住民保険課

☎0745(44)2611



▼窓口でのマイナンバーカードの受取りに必要なもの

- ・マイナンバーカード交付通知書・電子証明書発行通知書兼照会書(役場から届くハガキ)

・通知カード(紛失した場合は窓口で紛失届を記入いただきます)

・本人確認書類(18ページ)

問 住民保険課

☎0745(44)2611

手続き

▼他市区町村の戸籍証明書の広域交付

本籍地が遠くにある人でも、最寄りの市区町村の窓口で戸籍証明書の交付を請求できるようになりました。(3月1日から)交付できる証明書

- ・戸籍謄本
- ・除籍謄本
- ・改製原戸籍謄本

※戸籍の届出による処理中やネットワークの一時停止等で取得できない場合があります。

広域交付で戸籍証明書を請求できる人

- ・本人、配偶者
- ・父母・祖父母などの直系尊属、
- ・子・孫などの直系卑属

注意事項

- ・戸籍証明書等を請求できる人

▼住民票・印鑑登録証明書のコンビニ交付サービス

利用できる人 川西町に住所があり、利用者証明用電子証明書(数字4桁の暗証番号)が搭載されたマイナンバーカードを持っている人

取得できる証明書及び手数料

証明書	取得できる範囲	手数料
住民票の写し	川西町に住民登録がある人と、同じ世帯の人(本籍地・続柄・個人番号の記載有無の選択可)	300円
印鑑登録証明書(本人のみ)	川西町に住民登録があり、印鑑登録をしている人	300円

利用できる時間 午前6時30分～午後11時(メンテナンス日を除く)

利用できる店舗 全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなど、コンビニ交付サービス対応のマルチコピー機を設置している店舗

利用方法

- ①店舗に設置されているマルチコピー機の画面に表示される「行政サービス」を選択します。
 - ②「証明書交付サービス」を選択します。
 - ③ICカードリーダーにマイナンバーカードを置き、利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)を入力します。
 - ④証明書の種別(住民票・印鑑登録証明書)や部数を選択し、証明書交付手数料を納付します。
- ※コンビニエンスストアで取得した証明書の返品、交換や手数料の返金はできません。

※証明書等の休日交付は廃止となりました。

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

が市区町村の戸籍担当窓口へ行き、請求する必要があります。郵送や代理人による請求はできません。

- ・窓口に来た人の本人確認のため、顔写真付きの身分証明書（運転免許証、マイナンバーカードなど）の提示が必要です。
- ・一部事項証明書、個人事項証明書は請求できません。

問 住民保険課

☎ 0745(44)2611



▼戸籍届出時の戸籍謄本等の添付が不要に

3月1日から、本籍地ではない市区町村の窓口で婚姻届などの戸籍の届出を行う場合でも、戸籍謄本などの添付が原則不要になりました。（提出先の職員が本籍地の戸籍を確認すること

ができるようになったため）

問 住民保険課

☎ 0745(44)2611

法務省HP



▼生ごみ処理機等の助成

ごみの減量化対策として、家庭内で発生する生ごみを減らすために生ごみ処理機や生ごみ処理容器を設置する世帯に対し、その購入費用を助成します。

助成内容

区分	助成金額
生ごみ処理機 (電動タイプ)	購入金額の1/2 (消費税込) 上限30,000円
生ごみ処理容器	購入金額の1/2 (消費税込) 上限3,000円

手続き

生ごみ処理機器を購入しようとする世帯主は、役場住民保険課に備え付けの申請書に必要事項を記入して提出してください。

申請の際に見積書、製品カタログが必要です。

提出書類を審査し助成金の交付を決定したときは、決定通知書を送付します。決定通知受取後、速やかに機器を購入し助成金交付請求書を提出してください。交付請求書には、領収書、保証書が必要となります。

申 住民保険課

☎ 0745(44)2611

※令和3年4月以前に町の助成を受け、生ごみ処理機器を購入した人も再度申請できます。

家庭から出るごみの中で約30%が生ごみです。

町HP



▼国民年金保険料の追納

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある人へ

免除または納付猶予の承認を受けた期間がある場合は、保険

定額減税しきれないと見込まれる人への給付金（調整給付）の申請期限に注意

10月31日まで

川西町定額減税補足給付金（調整給付）の申請期限が近づいています。対象者には、8月1日に「調整給付金支給確認書」を発送しています。

まだ確認書の提出を行っていない場合は、期限までに提出してください。申請期限後の受付はできませんのでご注意ください。

申 10月31日（木）まで ※当日消印有効
税務課 ☎ 0745(44)2642

料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります。

将来受け取る年金額を補うために10年以内であれば、後から保険料を納めることができます。※老齢基礎年金を受給している人は不可

手続きを希望する人は、住民保険課または桜井年金事務所へ申出をしてください。

問 桜井年金事務所

☎ 0744(42)0033

住民保険課

☎ 0745(44)2611

健康・医療

11〜15ページ以降にも健康・医療に関する情報を掲載しています。

▼アピアランスケア支援事業

町内在住者で、がんや診断され、その治療を受けた、または現に治療を受けている人が購入された医療用ウィッグなどの費

用の一部を助成します。くわしくは保健センターにお問い合わせください。

問 保健センター

☎ 0745 (43) 1900



子育て

23ページ以降にも子育て情報を掲載しています。

▼10月は里親月間

あなたの家庭のぬくもりを子どもたちに！

10月は「里親月間」です。里親とは、様々な事情から保護者と離れて生活する必要がある子ども達を、家庭に迎え入れて養

▼耐震診断支援（追加募集）

地震対策に対する支援として、町から専門技術者の派遣を行い住宅の耐震性を調査します。

対象住宅

- ①町内にある昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組工法の木造住宅（昭和56年6月1日以降に増築されたものは対象外）
- ②階数が2階以下
- ③延床面積が250㎡以下

必要書類

- ①耐震診断支援事業助成申請書（窓口で配布）
- ②所有者・建築時期がわかる書類（納税通知書、登記簿等）
- ③住宅の位置図、外観写真

診断費用 無料 募集戸数 7戸（先着順）

申 10月7日（月）～31日（木）

まちマネジメント課 ☎ 0745 (44) 2679

はじめよう。



「里親」という家族のカタチ。

センター
HP



☎ 0743 (85) 5567

問 社会福祉法人天理「里親センター」なら

育する家庭のことです。奈良県では300名を超える子どもが、施設や里親家庭で生活する必要がある、里親養育の担い手を募集しています。

無料説明会

「里親センターなら」では、子どもたちを取り巻く現状や里親制度に関しての無料の説明会（里セツ）を 毎月開催しています。「里親」という家族のカタチ、まずは知ることから始めてみませんか？

相談

22ページにも相談窓口の掲載しています。

▼境界問題、表示登記に関する無料相談会

日時 11月10日（日）午前10時

午後4時30分 予約優先

場所 奈良県土地家屋調査士会

（奈良市）

対応者 土地家屋調査士（対面、電話、ウェブ面談）

申 奈良県土地家屋調査士会

☎ 0742 (22) 5619

安心・安全

▼夕暮れ時の交通事故防止

秋は夏場に比べて暗くなる時間がかなり早まってきます。夕暮れ時の交通事故に十分気を付けてみましょう。

運転者の皆さんへ

・スピードの出し過ぎに注意

薄暗い時間帯は、無意識にス

ピードを出さずしてしまいがちです。適正な速度を維持しましょう。

・早めにヘッドライトを点灯

夕暮れ時は、視界が悪くなつて危険の察知が遅れてしまう傾向があります。早めにヘッドライトを点灯しましょう。

・状況に合わせた上向きヘッドライトの使用

脇道などから進行してくる車や歩行者に自車の存在を知らせるため、上向きヘッドライトを上手く使いましょう。

歩行者、自転車利用の皆さんへ

・反射材を効果的に活用

夕暮れ時から夜間にかけて外出する時は、周囲から見えやすい明るい服装に心がけ反射材も上手く活用しましょう。

・自転車のライト点灯

自転車を利用する時は、周囲の車等に自分の存在を早めに知らせるため、早めにライトを点灯しましょう。

問 天理警察署

☎ 0743 (62) 0110



相談窓口

相談窓口	日時・場所	内 容	問・申
行政なんでも相談所 毎月第3木曜日	10月17日(木) 午前10時～12時 役場2階202会議室	行政について苦情や意見・要望など 相談員:行政相談員 (国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
人権なんでも相談所 毎月第3木曜日	10月17日(木) 午後2時～4時 事前予約制:前日の午後4時まで 役場2階202会議室	差別、いやがらせなど、人権に関して 悩みごとや困りごと など 相談員:人権擁護委員 (国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
消費生活相談窓口 (三宅町との広域連携事業) 毎週火曜日	10月1日(火)・15日(火)・29日(火) 午前10時～午後3時 役場2階図書室	消費生活(売買や賃貸借などの契約に関することなど)について 相談員:消費生活相談員 (国から認定) ※川西町と三宅町ともに同じ相談員が対応	住民保険課 ☎0745(44)2611
	10月8日(火)・22日(火) 午前10時～午後3時 三宅町役場3階第2会議室		三宅町役場 産業振興課 ☎0745(44)3071 相談専用 ☎0745(43)3588
こども家庭センター	(随時) 電話・来所・訪問・郵便・FAX	0歳から18歳までのこどもとその家庭及び妊産婦の困りごとに関すること	福祉こども課内 ☎0745(44)2631 FAX:0745(44)4780 ✉ fkenkou@town.nara-kawanishi.lg.jp 保健センター内 ☎0745(43)1900 FAX:0745(43)2812 ✉ fhoken@town.nara-kawanishi.lg.jp
まるっと相談室	(随時) 電話・来所・訪問にて相談に応じます	なんとなく気になること、どこに相談したらよいかわからないこと、様々な困りごとが絡み合った相談など	福祉こども課 ☎0745(44)2631 保健センター ☎0745(43)1900 地域包括支援センター ☎0745(42)1180 住民保険課 ☎0745(44)2611 社会福祉協議会 ☎0745(43)3939
	出張相談(毎月第3水曜日) 10月16日(水) 午前10時～11時30分 おくやまテラス (スーパーおくやま1階)		
健康相談	10月7日(月)・11月11日(月) 午前9時～11時30分 ※時間予約制 保健センター	健康診断結果の説明、生活習慣病・日常生活に関することなど ※健康診断や血液検査の結果などあれば持参してください。	保健センター ☎0745(43)1900
こころの健康相談	随時 ※時間予約制 お問い合わせください	本人・家族の心の悩み など 相談員:精神保健福祉士・保健師など	保健センター ☎0745(43)1900
高齢者の相談窓口	随時 来所・訪問・電話にて相談に応じます	高齢者の皆さまが、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護・福祉・医療などさまざまな面から支援します。	地域包括支援センター ☎0745(42)1180

子育てガイド

妊娠期から子育てに関する記事を集めてみました。

ここに載せきれない情報は「くらしの情報」コーナーに掲載しています。

保健センター ☎0745 (43) 1900

子育て支援センター ☎0745 (43) 2575



離乳食教室

離乳食のすすめ方を実践(デモンストレーション)しながらわかりやすくお話しします。

【離乳食開始～2回食】

対象 生後6か月ごろまでの子どもと保護者

日時 10月17日(木)午後1時30分～2時30分
(受付:午後1時15分～)

【離乳食2回食～完了期】

対象 生後7～12か月ごろの子どもと保護者

日時 10月17日(木)午後2時45分～3時40分
(受付:午後2時30分～)

持ち物(共通)

母子健康手帳、赤ちゃん用スプーン、オムツ等
子どもに必要なもの

問・場所 保健センター ☎0745(43)1900



離乳食の始め方や進め方など困っていることはありませんか？管理栄養士が離乳食の進め方や作り方のポイントを分かりやすくお伝えします。子どもの月齢に合わせた離乳食の試食もあります。

赤ちゃん体操教室

体操を通じて、赤ちゃんの成長・発達をうながし、育児を楽しんでもらうための教室です。

今回は、国保中央病院の医師によるスキンケアのお話があります。

対象 生後2か月から独歩できるまでの子どもと保護者

日時 10月21日(月)午前10時～11時30分
(受付:9時45分～)

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、オムツ等
子どもに必要なもの

申・場所 保健センター ☎0745(43)1900



作業療法士が赤ちゃんの発達に合わせた体操、保育士が親子の触れ合い遊びを紹介します。毎回、身長・体重測定も実施していますのでお気軽にご参加ください。

キッズからだあそび教室

手先や体を使った遊び・ふれあい遊びなど、親子で一緒に楽しく色々な遊びを体験しながら、よりよい親子関係をつくり、子どもの育ちを応援していく教室です。

今回は感触あそびをします。様々な素材に触れて五感を育みましょう。

対象 歩き始めから2歳ごろまでの子どもと保護者

日時 10月30日(水)午前10時～11時30分
(受付:9時45分～)

※年間予定表の日程から変更しています。

持ち物 お茶、オムツ等、子どもに必要なもの

場所 保健センター

申 保健センター ☎0745(43)1900



産婦健康診査費用の一部助成

産婦健康診査は、出産後間もない時期のお母さんのからだやこころの健康状態を確認するため実施するものです。

対象 令和6年4月1日以降に産後の健康診査（産後2週間・産後1か月）を受けた産婦
受診時期及び助成額 原則、産後2週間と産後1か月の計2回、1回につき5千円を上限

問 保健センター ☎0745(43)1900

母乳相談等費用の一部助成

助産師が自宅に訪問して行う「母乳相談」や「おっぱいマッサージ」等にかかる費用の一部を助成しています。

対象 産後1年までの産婦

- ・おっぱいが張って痛い
 - ・赤ちゃんがうまく飲んでくれない
 - ・赤ちゃんの体重増えているかな？
 - ・育児の相談がしたい
- とお悩みの人は保健センターへお問合せください

申 保健センター ☎0745(43)1900

妊婦さんの歯科検診

対象 町内在住の妊婦
 （歯科治療中の人は除く）
日時 10月23日(水)／ 受付:9:00～
 ※2歳児歯科検診と同日に実施
内容 歯科医師による口腔内の検査及び歯科衛生士による歯科指導
費用 無料
場所・申 保健センター ☎0745(43)1900



妊娠中はいつもよりお口の中の病気（むし歯や歯周病など）が進みやすく、また歯周病が重度になると早産や低体重児の出産を引き起こすといわれています。

保健センター こどもの健康診査

お子さんの健診、予防接種、教室で来所する際は、必ず母子健康手帳を持参してください。転入等で予防接種の予診票を持っていない人は、保健センターまで連絡してください。



▼10月のスケジュール

問・場所 保健センター ☎0745(43)1900

項目	対象	日時	内容
4・5か月児健康診査	令和6年4月8日～ 令和6年6月9日生	10月7日(月)午後 *受付時間は、個別に案内します	問診、身体計測、内科診察、生活相談、栄養相談
2歳児歯科検診	令和4年3月21日～ 令和4年6月20日生	10月23日(水)午前 *受付時間は、個別に案内します	歯科検診、歯科相談、講和、生活相談、栄養相談

おでかけ広場

川西こども園場で遊びましょ！

日時 10月15日(火)午前10時～11時30分

場所 川西こども園 園庭

対象 0歳から就学前までのお子さんと保護者
※子育て支援センターに未登録の親子も可

申 事前申込み必要(前日まで)
子育て支援センター
☎0745(43)2575

産後ケア事業

出産後、休息や育児支援が必要な人に、指定の施設で宿泊や通所で産後のケアを受けることができます。通所型の利用時間を、2時間・4時間・6時間・8時間から選ぶことができます。くわしくは、保健センターにお問い合わせください。

対象 出産後1年までの母子

利用回数 ・宿泊型 原則7日以内
・通所型 原則7日以内

問 保健センター ☎0745(43)1900

おたのしみデー

お誕生日の子ども達には、誕生日カード・写真のプレゼントがあります。幼稚園・保育園・こども園に通っているお子さんもぜひ参加してください。お父さんもお母さんもおじいちゃんもおばあちゃんも一緒にどうぞ。

※子育て支援センターへの利用登録が必要

日時 10月26日(土)午前10時～

内容 ・何で遊ぶかはお楽しみ
・10月生まれのお誕生会

申 事前申込み必要(前日まで)
子育て支援センター
☎0745(43)2575

めばえ広場

川西町在住の0歳から3歳までの親子が交流を深める集まりです。

対象自治会にお住まいの人には、センター職員がご自宅を訪問し、直接案内状をお渡しします。留守の場合は郵便ポストに投函します。

日時 10月25日(金)午前10時～11時30分

場所 子育て支援センター

対象自治会 出屋敷・マック結崎・美幸・ルソレイユ

申 子育て支援センター
☎0745(43)2575

子育て支援センター こんにちは♪ひだまりです♪

▼10月のスケジュール

月 日	時 間	内 容	場 所
10月 2日(水)	午前10時～11時30分	子育て講座(9月号参照)	子育て支援センター
10月10日(木)	午前10時～11時30分	0・1・2歳児親子広場 ひだまりんピック(運動会)	子育て支援センター
10月15日(火)	午前10時～11時30分	おでかけ広場★	川西こども園 園庭
10月25日(金)	午前10時～11時30分	めばえ広場★	子育て支援センター
10月26日(土)	午前10時～	おたのしみデー★	子育て支援センター

問 子育て支援センター ☎0745(43)2575

※適切な感染対策を講じながら事業を実施します。

★マークの行事は別途案内記事を掲載しています。

子どものインフルエンザ 予防接種(任意接種)費用の 一部助成

▼予防接種で感染を防ぎましょう

任意接種であるお子さんのインフルエンザ予防接種に係る費用の一部を助成します。

※この予防接種は任意接種です。保護者の責任のもと接種を受けてください。

▼今年度から助成対象を拡大しました

対象 町内に住民登録があり、以下のいずれかに該当するお子さん

	対象者	助成回数
①	生後6ヵ月～13歳未満 (小学6年生まで)	2回
②	中学1年生相当～ 高校3年生相当	1回

接種期間 10月1日(火)～令和7年2月28日(金)

助成額 1回の接種につき1,500円

助成方法 次の2つの方法があります。

(1)助成券発行方式

- ①保健センターに申請し、助成券を受け取る
 - ②町内の医療機関で接種を受ける
 - ③接種後、医療機関の窓口で助成券を渡し、
接種費用から助成額(1,500円分)を差し引いた額を支払う
- 医療機関 町内の医療機関

(2)償還払い方式

- ①医療機関で接種を受け、接種費用を支払う
- ②保健センターに申請(請求)する
(申請締切は、令和7年3月末日)
- ③助成額(1,500円)を指定された口座へ振込まれる

申請に必要なもの

- ・母子健康手帳など接種したことがわかるもの
- ・医療機関の領収書
(お子さんの氏名、接種日が明記されているもの)
- ・振込先の通帳
(お子さんもしくは保護者名義であること)

医療機関 町内・町外の医療機関

申 保健センター ☎0745(43)1900

令和7年に小学校に入学する子どもが対象 就学時健康診断

教育委員会では、就学年齢に達する児童を対象に、就学前の健康診断を行います。対象となる児童の家庭には、10月中旬に書面で案内します。当日は親子面談も行います。保護者の参加もお願いします。

健康診断の結果は、後日郵送等でお知らせします。

対象 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの児童

実施日 11月7日(木)

来年1月末日までに就学先の学校名等をお知らせする「就学通知書」を送付します。これら2つの通知書は、お子さんが小学校へ入学するためのとても大切なものです。もし、お手元に届かないようなことがありましたら、下記までお知らせください。



問 教育総務課
☎ 0745(44)2684

おたふくかぜ予防接種 (任意接種) 費用の一部助成

お子さんのおたふくかぜ予防接種に係る費用の一部を助成します。この予防接種はあくまで任意接種です。保護者の責任のもと接種してください。

対象者 1歳～5歳 助成回数 1回

助成額 接種費用の1/2(上限3,000円)

手続方法 医療機関で接種後、還付請求

必要なもの

- ・母子健康手帳など接種したことが分かるもの
- ・医療機関の領収書(お子さんの氏名・接種日が明記されているもの)
- ・振込先の通帳(保護者名義であること)

申 保健センター ☎0745(43)1900

町立川西幼稚園(認定こども園)

楽しく運動能力UP



陸上競技走り幅跳び選手の松本慧佑さんをお招きし、スポーツ教室を行いました。体を動かして遊ぶことが好きな子どもたち。音楽に合わせて跳んだり、じゃんけんをしながら体を動かしたり、ホイッスルの音を聞いて動きを止めたりと、様々な種目に挑戦。笑顔が絶えないひとときになりました。最後は松本選手と競争し「絶対に勝つ!」と意気込む姿も見られ、生き生きと活動しました。今後も、遊びを通して楽しく体を動かす時間を大切にしていきたいです。

▼園庭開放日 10月2日、16日、23日、30日 すべて(水)
午後2時30分～4時30分

問 川西幼稚園
☎ 0745 (44) 0380

成和保育園

美味しい茄子



保育園の近くにある大元農園さんへ、5歳児クラスの子もたちが茄子を買いに行きました。どんな茄子か期待でワクワクしながら向かいました。大元農園さんに到着し、見せていただいた茄子は大きくてピカピカ!

「おっきい〜!」「ピカピカや!」とみんな大喜び。1人2本ずつ嬉しそうに園まで持ち帰りました。持ち帰った茄子は、後日、給食で「夏野菜のそばろあんかけ」で使用し、みんなで美味しくいただきました。

▼園庭開放日 10月19日(土)
午前10時～午後4時
砂鉄を集めて遊ぼう!

問 成和保育園
☎ 0745 (44) 0047

川西こども園

かわにしフルーツファーム



川西こども園では、フルーツファームがOPEN!

子どもたちが様々な素材をつかって制作したみかんやスイカ、パイナップル・・・おいしそうなフルーツがお部屋いっぱいにひろがりました。

「みーつけたっ!」

たくさんのフルーツの中で、自分がつくったものを見つけると、目をキラキラさせて大喜び! 笑顔いっぱい収穫を楽しみました♪

▼園庭開放日 10月15日、22日、29日 すべて(火)
午前10時～11時30分

問 川西こども園
☎ 0745 (44) 1611

▼小児科・産婦人科オンライン相談

スマートフォンで小児科医、産婦人科医、助産師に無料相談できます。まずはLINEの友だち追加を! LINEを利用していない場合はウェブサイトから会員登録ができます。会員登録に必要な合言葉は、お問い合わせください。

問 保健センター ☎ 0745 (43) 1900

▼すくすくアプリかわにしby母子モ

妊娠・出産・子育ての記録ができたり、川西町の子育て情報が届いたりするスマホアプリ「すくすくアプリかわにしby母子モ」の配信をしています。

問 保健センター ☎ 0745 (43) 1900



@sanfujinkaonline



@syounikaonline





おすすめ
児童書

「世界のスゴイ絵画」

佐藤 晃子 著 Gakken



みんなにおなじみの、ダ・ヴィンチの「モナ・リザ」やゴッホの「ひまわり」、葛飾北斎の「富嶽三十六景」など、世界のスゴイ絵画75点についてわかりやすく解説。名画に隠されたナゾや、画家のおもしろいエピソードなども紹介している。よく見ると全員同じ顔？ 探し絵？ これって何？！ 今までと違った楽しみ方をどうぞ。

おすすめ
一般書

「人生の道しるべになる 座右の寓話」

戸田 智弘／著

ディスカヴァー・トゥエンティワン



古今東西語り継がれてきた寓話は、よく生きるための＜教え＞が凝縮された“人生の道しるべ”。「行動と思考の選択」「夢と希望と勇気」「人生100年時代と老い」など、13のテーマで、77の寓話を解説付きで紹介。イソップ物語から中国古典、偉人の逸話まで、人生の悩みに効くちょっといい話が満載です。

迷ったときのヒントが見つかるかも？

秋の読書週間 10/27～11/9



今年の標語は「この一行に逢いにきた」

‘秋の読書週間’にちなんで、下記の期間中は貸出冊数を**10冊**に拡大します。また、本を借りられた方には、図書館オリジナルのしおりをお渡しします。

対象期間 **10/26(土)～11/10(日)**

10月のえほんのへや・おはなし会

26日(土) 2階 おはなしのへや

2・3さいのえほんのへや

10時～10時20分

親子のおはなし会 ★4さいから

10時30分～11時

今月は、年に一度の「親子のおはなし会」を開催します。保護者の方もぜひ、お子さんと一緒におはなしの世界を楽しんでください。

※状況により変更となる場合があります

※川西文化祭に伴い、休館日が変わります

- ・11月3日(日・祝)と11月4日(月)は開館
- ・11月2日(土)と11月5日(火)は振替休館

館内利用者用検索端末機に『セルフ貸出機能』を導入しました

ご自身で端末を操作して、図書館資料の貸出を行っていただけ、すべての館内利用者用検索端末機に「セルフ貸出機能」を導入しました。小さなお子さんから大人の方まで、簡単に本の貸出ができます。

端末機は、1階カウンター前に2台、2階カウンター前に1台設置しています。どうぞご利用ください！

※以下の場合、セルフ貸出機能を利用できません

- ・視聴覚資料や「禁帯出」資料など、一部の資料の貸出
- ・「かしだしカード」に延滞している資料があるとき
- ・借りている資料の延長手続き、および返却手続き
- ・「かしだしカード」の持参を忘れられたとき など

借りたい本のバーコードを読み取ります



館内利用者用検索端末機(1階)

「除籍図書配布会」のお知らせ

と き 10月19日(土) 午後2時～3時30分

と ころ 川西文化会館2階 サークル室D

参加資格 町内に在住の方(ただし小学生以上)で、整理券発行時に、本を1冊以上借りられた方

整理券の発行

9月24日(火) から、開館時間中に 図書館1階カウンターで発行します。

※かしだしカード、または住所を確認できるものをお持ちください。

- きまり
1. 整理券は一人につき1枚発行します。ご本人のみの発行となり、ご家族や代理の方など、人数分の発行はできません。
 2. 当日は、整理券と図書との交換になります。
 3. 整理券1枚で12冊まで交換できます。
 4. 整理券をお持ちでない方は入場できません。
 5. 整理券の再発行はいたしません。

※参加人数によっては、入場を制限する場合があります。状況によっては、中止となる場合があります。

10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間

午前9時30分～午後5時

☎0745(44)2212

図書館が閉まっているときは、「本を返すポスト」をご利用ください。(視聴覚資料・他館借受資料等を除く)

■→休館日

詳しい情報はWEBへ→



※毎週日曜13:00～17:00は「にぎやかタイム」(休館日を除く)

国民生活センターをかたる 電話等にご注意！

国民生活センターを名乗る者から不審な電話がかかってきた、また国民生活相談センターという機関から不審なハガキが届いたという相談が、全国の消費者生活センター等に寄せられています。
(国民生活センター発表)

【事例1】

国民生活センターの職員を名乗る者から電話がかかってきた。「大手通販サイトや国際団体に個人情報漏洩している。こちらから削除依頼をすることができる」と言われたので削除を依頼した。国民生活センターでは本当にこのようなことをしているのか。

【事例2】

国民生活センターと似た名前の機関から「紛争問題確認通知」というハガキが届いた。訴訟になるというようなことが書いてあるが、本当か。

このような不審な電話や通知書を受け取っても対応せずに無視してください。国民生活センターからこのような電話や通知をすることは絶対にありません。不審な点や不明な点があればすぐに最寄りの消費者生活センター等にご相談ください。



消費者ホットライン 188 (いやや!)

最寄りの市町村や都道府県の消費生活センター等を案内する全国共通の3桁の電話番号です。

問 住民保険課 ☎ 0745 (44) 2611

糖尿病と熱中症

看護主任 山田 明美

糖尿病の人は熱中症を起こしやすいです。水分不足が原因だけでなく、糖尿病合併症の糖尿病神経障害が誘因となっています。糖尿病神経障害は、体中の神経が上手く働かなくなる病気です。発汗コントロールの自律神経が上手く働かず、汗がかけなくなり体温調整が出来ずに熱中症になりやすくなります。

また、暑さやのどの渇きを感じにくく、気づいた時には脱水症状から熱中症になってしまいます。合併症で高血圧がある人は、食事療法で塩分制限をしているため特に注意が必要です。汗や尿には、塩分やミネラルが含まれているため、水分のみ補給していると体内のミネラルバランスが崩れ、さらに熱中症が起こりやすくなります。脱水症状になると、血液中の水分がなくなりドロドロ血液になります。すると血栓ができて、脳梗塞や心筋梗塞を起こしやすくなります。

特に糖尿病の方は動脈硬化を起こしている事も多いので、健康な人よりも血管が詰まりやすい状態だと言えます。のどが渇く前に水分補給を行い、脱水状態にならないように注意しましょう。水分補給は、お水か麦茶で構いません。コーヒー・紅茶・緑茶などは利尿作用のカフェインが含まれています。

スポーツ飲料は多量の糖分が含まれており、糖尿病の人が飲むと糖尿病ケトアシドーシスや高血糖浸透圧症候群を引き起こす事があります。ゼロカロリーと表示されていても、全くカロリーがないわけではありません。

まずは、規則正しい生活とバランスのよい食事・睡眠不足に注意しましょう。気温が高い時や体調が悪い時は無理をせず、こまめに水分をとり、涼しい時間帯やクーラーを使用した室内での体操や適度に体を動かすなど、日常生活の活性化に心掛けながら、熱中症に注意しましょう。気軽にご相談ください。



問 国保中央病院 ☎ 0745 (32) 8800

【三宅町】奈芸短×「光のパレード2024」

今年は子ども達が奈良芸術短期大学の学生と一緒に光のパレードを開催します！

キャンドルや様々なイルミネーションをただいま構想中… 学生や子どもたち、地域のみなさまと一緒に作りだす光のパレードにぜひお越しください。

- ・ワークショップ
- ・キッチンカー
- ・キャンドル点灯 17時～20時
- ・プロジェクションマッピング 18時～20時

日時 11月2日(土) ※雨天中止

場所 三宅小学校運動場

費用 入場無料

※駐車スペースには限りがあります。

公共交通機関で来場してください。

問 三宅町役場 健康子ども課
(あざさ苑内)

☎ 0745 (43) 3580



大和まほろば
ネットワーク
Instagram



町の動き

人の動き

9月1日現在

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

区 分	人 口
総人口	7,990人
前月人口	7,996人
人口増減	▲6人
(転入)	18人
(転出)	▲23人
(出生)	2人
(死亡)	▲3人
(その他増減)	0人

年 齢	人 口	比 率
0～14歳	822人	10.3%
15～64歳	4,271人	53.5%
65歳～	2,897人	36.3%

世帯数	
世帯数	3,586世帯
前月世帯数	3,584世帯
世帯増減	2世帯

家庭ごみの排出量

(8月分)

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

	排出量	前月比	前年同月比
可燃ごみ	109.82t	91.2%	88.7%
不燃ごみ	8.90t	139.3%	89.3%
資源ごみ	11.84t	116.7%	94.1%

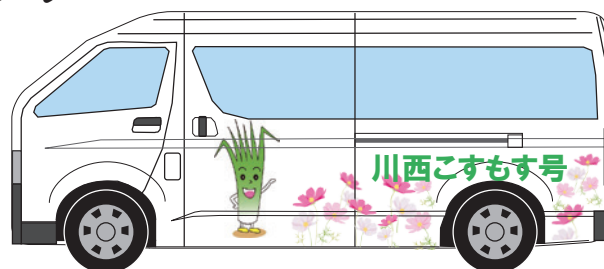
てんいち先生



10月からコミュニティバス・川西こすもす号の 運行時刻表と停留所が変わります

川西町では近鉄結崎駅と交通空白地（駅から離れた地域）の人とを結ぶために、コミュニティバス・川西こすもす号を運行しています。コミュニティバスは毎年度、利用状況を確認し適切な運行を行えるようにするために「地域公共交通会議」を開催しています。

この度、停留所の利用頻度や周辺の交通環境の変化を考慮し次のとおり停留所を見直すことになりました。停留所の見直しにあわせて、運行の時刻表も変更となります。変更後の時刻表は裏表紙でご確認ください。



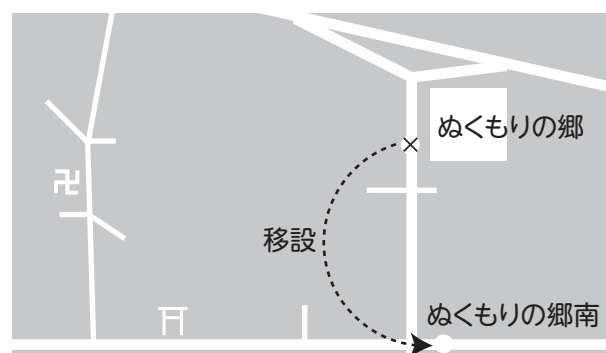
**変更② 「結崎駅北口」の名称を
「結崎駅ロータリー前」に変更**
理由：「結崎駅南口」廃止のため

変更① 結崎駅南口の停留所は廃止されます



理由：近鉄結崎駅改札が移設されたため

**変更③ 「ぬくもりの郷」が南側に移設し
「ぬくもり郷南」に名称が変わります。**



理由：運行の効率化を図るため

タウンプロモーション用
ロゴマーク



ロゴマークの上部は、手をつなぎあう人々や大和三山を、下部は川西町を流れる4本の川をイメージ。

町長の活動日記

「川西短歌コンテスト」に
参加させていただきました

昨年に続いて、川西短歌会さんが開催されている「川西短歌コンテスト」に参加させて頂き、町内外からの参加者皆さまの、お一人お一人の個性が出ていて味わいがある作品と、先生方の感性豊かなコメントを楽しませていただきました。私の作品は

五十メートル 走ると誘う 五年生
勝つか負けるか 迷い走る私

川西スポーツクラブにて開催頂いた「スポーツ縁日」にて、運動が得意そうな小学5年生の女の子に「五十メートル走を一緒に走って競争しよう」と誘ってもらった時、嬉しい気持ちと共に、走りに自信がありそうな彼女に勝ってしまっていないかどうか、迷いながら走った気持ちを詠ませていただきました。五十メートル走の結果としては、私が勝たせていただきましたが、今回の経験が、これからの彼女の健やかに成長に、何かで繋がればと願っています。多彩な文化的活動や、スポーツを楽しまれている方が多いのも、川西町の自慢できる魅力です。文化の秋、スポーツの秋を楽しんで参りましょう！



民間事業者と協力したシェアサイクル実証実験

利用には
スマートフォンが必要利用料金
130円～駅で
公共施設で

自転車借りられます

磯城郡の3つの町（川西町・三宅町・田原本町）で、民間事業者と協力して新しい交通システム「シェアサイクル」の実証実験を開始しました。

▼シェアサイクルとは？

エリア内に複数配置された自転車の「サイクルステーション（貸出・返却拠点）」で、自転車を自由に借りたり返したりできる交通サービスです。借りた場所に返さなければならないレンタサイクルと違い、返すことができるサイクルステーションが複数あることが特徴です。

▼利用方法

- ①スマートフォンでアプリをダウンロードして会員登録＆車両予約
- ②サイクルステーション到着後、ロック解除してから自転車を利用
- ③自転車を利用後、サイクルステーションに返却。利用料金は電子決済で支払い。

上記の他に、アカウント連携による利用方法もあります。
詳細は下記二次元コードからご確認ください。

▼サイクルステーション（貸出・返却拠点）

【町内のサイクルステーション】

- ・川西町役場 ※随時追加予定
- ・近鉄結崎駅前
- ・中央体育館
- ・ふれあいセンター

自転車を
借りる場所、
返す場所は
こちら。

ハローサイクルが設置しているサイクルステーションであれば、どこでも貸出、返却ができます。（令和6年9月時点で県内約50か所）

ヘルメットの着用は努力義務です。サイクルステーションでの貸し出しは行っていないので、必要な人は持参してください。

▼利用料金

利用開始30分まで	130円
（延長）15分ごと	100円
12時間まで	1,800円

支払方法は、電子決済のみ（PayPay・キャリア決済・スマートフォンからのクレジット決済）です。

利用料金は自転車の車種によって異なる場合があります。

くわしい利用方法はハローサイクルのホームページからご確認ください。サイクルステーション（自転車を借りる場所・返す場所）の設置場所や利用料金などを確認できます。<https://www.hellocycling.jp/>

